

代 表 質 問 通 告 者 一 覧

平成31年3月

順序	氏 名	通 告 内 容
1	創生すわ 小 林 佐 敏 (補助議員) 宮 下 和 昭	1. 2019年度予算編成について (1) 2019年度の予算編成に当たり、2018年度事業の検証結果と基本方針の考えは (2) 市長選を控え、当初から計上する必要予算の内容は (3) 大型ハード事業を控え、財源確保が課題だが見通しは (4) 財源確保のため主要基金3年連続取り崩しで、基金残高は大丈夫か (5) 2019年度が最終のまち・ひと・しごと創生総合戦略の数値目標とKPI設定の進捗状況、第6次総合計画との時点修正、延長方針は (6) すわっちゃオは「駅前にぎわい」の起爆剤になれるか。顧客誘導とその対応は 2. 市長二期目出馬の決意と今後の考えについて (1) 行政・議会・会議所の役割分担を明確にした連携が大切とされたが具体的内容と対策は (2) 満足度の高い地域社会の構築について同じ生活圏・経済圏での連携が必要と話されたが具体的内容と対策は (3) 二期目のマニフェストはいつ頃発表される予定か (4) 進めている総合計画と市長マニフェストとの整合性は (5) 二期無投票になっているが、選挙戦になることを期待しているか (6) 選挙の争点としたいものは 3. 「創生すわ」の要望・課題事項の対応と予算への反映について (1) 観光政策をより推進するためのヘルスツーリズムと観光地にふさわしいトイレの環境整備の対応は (2) 広域連携を拡大促進するための専門部署設置と調査研究は 4. 南海トラフ地震の諏訪地域への影響予測と災害予防・防災対策について (1) 南海トラフ地震の諏訪地域への影響予測と情報収集・市民告知は

		(2) 防災拠点の市役所の役割、職員の部局横断的対応、関係団体との連携はどのように果たそうと考えているか (3) 災害対応における広域消防と市・地域との関係は (4) 災害時対応、防災用品のあっせん内容は (5) 広域避難所の災害時対応備品の追加設置は (6) 防災資機材の内容強化は (7) 西方への防災拠点・総合避難所設置の考えは 5. 諏訪圏域の宝、東バル跡地の活用方向について (1) 東バル跡地の活用に対し、見極めるための調査、研究の計画はあるか (2) 総合的活用方向の発表はいつ頃になるか (3) 年間を通して継続的に利用できる施設を考えているようだが、改築するのか改修するのか判断はいつ頃になるか (4) 諏訪圏域の広域的な施設として、県・広域との連携が必要と考えるが、考えは (5) 今後の進展状況によつての対応の考えは (6) 駅橋上化、文化センター周辺整備を含め広範囲の「駅前市街地あり方検討会」の総合的活用のまとめ発表の用途は 6. 社会環境変化に対する諏訪市の対応について (1) JRあずさ「ダイヤ改正見送り」問題の受け止めと将来見通し、対応は (2) 駅橋上化、西口開発と柳並線開通による利活用、西口駐車場の有効活用等の課題解決への方向性は (3) 公共ポイント実証実験事業における諏訪市事業対応のその後の経過は (4) 商業振興に係るキャッシュレス化の関係機関との連携・研究への諏訪市の考えは
2	日本共産党 諏訪市議員団 廻 本 多都子 (補助議員) 井 上 登	1. 市民アンケートの回答から市政に対する市民要望 (1) 市政で力を入れてほしい項目 ①高齢者福祉 ②市街地の再開発 ③生活道路から通学路の安全 ④大雪対策、災害対策 ⑤国保税の引き下げ ⑥子ども、障がい者の医療費の無料化の充実

		⑦公共施設のトイレ整備 ⑧少子化対策
3	未来のすわ 吉澤 美樹郎 (補助議員) 小松 孝一郎	1. 諏訪市の将来像、ビジョンについて (1) 観光・地域産業の今後について ①施策を通して目指す姿は (2) 地域の魅力、資源の活用について ①魅力の発掘、発信について ②郷土愛を育む取り組みについて (3) 今後のまちづくりについて ①交通網の変化への対応について ②安心、安全なまちづくりについて 2. 福祉施策に対する組織、地域等の連携、協力体制への取り組みについて (1) 要支援者に対する取り組みについて ①新規、支援施策の概要について (2) 各種組織の連携、協力体制について ①連携、協力体制の必要性について ②地域、近隣の役割について